

会 議 録

1 会議名

平成 28 年度第 3 回上越市女性サポートセンター運営委員会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 平成 28 年度事業について（公開）
- (2) 平成 29 年度事業計画について（公開）
- (3) その他について（公開）

3 開催日時

平成 29 年 2 月 28 日（火）午後 2 時～3 時 30 分

4 開催場所

女性サポートセンター第 1、第 2 研修室

5 傍聴人の数

0 人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：阿部和子、齊京貴子、中島恒光、上原みゆき
- ・事務局：早川館長、山本係長、丸山主事、長谷川主事
- ・産業振興課：市川副課長、高橋係長、神林主事

8 発言の内容

(1) 平成 28 年度事業について

※事務局より一括説明

○質疑・意見等

上原委員：講師の話は短かったが、内容は充実していた。参加者からまんべんなく質問が上がり、活発な質疑応答となった。また地産地消や家族との関係など、いろいろな分野の話ができた。

阿部委員：働くことがテーマだったが、講師の田鹿さんは会社に勤めるのではなく自ら起業している。以前起業のセミナーに参加して失敗例を聞いたことがあ

るが、田鹿さんは初めから手を広げず、近所や知り合いの人から販売を始め、口コミで少しずつ広げていった。起業を成功させるには、地道に着実に始めることがポイントである。事例を見て力強く感じた。

中島委員：彼女の体験談は面白かった。せっかくの機会なので、実際に講師が作ったパンを食べられると良かった。

阿部委員：売ることはできなくても、食べることができたら良かったと思う。話を聞いて、ぜひお店に買いに行きたい、という気持ちになった。

PRがうまくいかなかったとのことだが、新聞記事は出していたか。

事務局：上越タイムスに記事を掲載した。

阿部委員：今はPRの時代であり、中身だけでなく、PRの仕方も重要である。また、男女共同参画センターとも連携したほうがよい。働くことについては、昨年男女共同参画センターで映画「レッドマリア」の上映をした。過酷な現状で生き抜く女性たちの姿を描いたものだが、とても良かった。

ヨガ教室については、一定の申込みがあり、要望のあるテーマだったと思う。

上原委員：今回は保育ルームの利用もあるが、ヨガは若い世代のお母さんに求められていたのではないか。

阿部委員：毎回保育ルームの利用があったが、保育ボランティアの人数は十分だったか。

事務局：今回預かった子どもは0歳、1歳児が多かったため、面倒を見るのが大変だったと聞いた。子どもの年齢によっては、ボランティアの数を通常よりも手厚くする必要がある。

阿部委員：定員20人に対して申込みが35人あったようだが、毎回出席しているわけではないようだ。会場は20人以上収容できなかったのか。

事務局：会場は35人入れる広さだが、落ち着いた雰囲気を実施できるようにとの講師の要望で、抽選により受講者を決定した。6回のうち2回しか出席しない人もおり、結果として参加したい人に来てもらえなかったことは残念に思う。

阿部委員：抽選漏れした人に対しての措置などはなかったのか。

事務局：講師に連絡を取った結果、定員以上にすることはできない、とのことであ

ったことから、抽選とした。

阿部委員：誰でも自分の体のことには関心があるため、ヨガは人気がある。

(2) 平成 29 年度事業方針について

※産業振興課より一括説明

○質疑・意見等

阿部委員：これまでとは変わって、働くということが色濃く出た内容となっている。

今は働き方改革と銘打って政府が取り組んでいるが、どんなふうに改革していくのか、半信半疑で世の中の動きを見ている。少しでも世の中が良くなるきっかけになればと思う。

中島委員：労働に関する基礎知識のない人が意外と多い。契約をしてから働くこと、最低賃金や年休などの雇用条件については、ハローワークでもなかなか伝える機会はない。

阿部委員：県の労政雇用課から、毎年春にハンドブックが出ている。最近の就業状況や就職に必要な知識など、参考になるので講座のテキストとして使っても良いのではないか。

扶養控除を受けるために仕事を抑える人もいるが、今働いていないと老後にかかわってくる。パートなど目先のことにとらわれず考えないといけない。

事務局：扶養の基準や上越市の介護料や保育料など、就労に当たって必要な知識は積極的に伝える必要がある。

阿部委員：制度で働き方が規制されるのはおかしい。同一労働同一賃金の問題もある。労働の基礎知識がないと無駄な労働になる。おととしまで毎年第 1 回の運営委員会でハンドブックをもらっていた。

かがやき☆アップセミナーは来年度で最後になるのか。

事務局：今の女性サポートセンターの建物で実施する事業は、本事業が最後、という意味合いである。

阿部委員：公民館が関与するのはこれで最後なのか。

事務局：来年度以降も連携してやっていきたい。併せて運営委員の皆さんがいろいろところで意見や要望を聞いたことを反映させた事業にしていきたい。

阿部委員：市民の声を反映した内容にしてもらいたい。

事業の時期だが、9月に入る前に実施できないのか。

事務局：オーレンプラザは9月29日開館の予定であり、かがやき☆アップセミナーは開館前に女性サポートセンターで、その他は開館後、オーレンプラザで実施する予定である。

産業振興課：就職支援講座はハローワークで例年9月末から10月前半に行っており、現在日程の調整中である。

阿部委員：求職については、シングルマザーからの要望が多い。

産業振興課：ハローワークにはマザーズハローワークがあり、就職支援で連携していきたい。併せて保育課とも協力しながらやっていきたい。

阿部委員：ワークライフバランスといえば、先日、県でワークライフフューチャーという講座があった。男性の参加もあったが、いかに自宅で妻がやっている仕事を分かっていないか、こんなこともやっているんだ、と気付かされた人が多かった。一番の問題は長時間労働であるが、家庭で一緒にやっていくにはどうしたよいか、夫婦で話し合いをすることが大事である。

家の中で朝起きてからやらなければいけない仕事は多い。ワークライフバランスの講座では、こんな仕事があると知っていれば手伝ったのに、という方も多くいる。仕事を辞めないようにするにはどうしたらよいかという視点が大事である。家事介護をすべて一人でやるのは大変だ。

事務局：上越市の保育や介護サービスについては、料金や内容など積極的に紹介しないといけない。障害の有無や引きこもりに関係なく、すべての人に働いてもらうにはどうしたらよいか、市のサービスをもっとPRしないといけない。

産業振興課：事業実施に当たり、労働法のセミナーだけでは人は来ない。公民館と協力しながら、より多くの方に来てもらえるよう工夫していきたい。ワークライフバランスは重要だと認識している。会社が働きやすい環境を作るための一助として、ハッピーパートナー企業に登録する事業所を増やしていく必要がある。

阿部委員：ハッピーパートナーは女性の労働を後押しするために必要であるが、中身をみると、管理職は知っていても従業員の端末まで行き渡っていないのが現状である。上越市は目標数値を達成したが、真にハッピーパートナーとなるよう支えていかないといけない。

産業振興課：市では今後も企業に向けたハッピーパートナー等の周知を推進するとともに、登録したことで終わりではなく、実際に取組が推進されるよう企業に働きかけていきたい。

上原委員：事業方針にもあるが、女性の仲間作りは大事だと思う。以前建物を利用しているグループで集まって、それぞれの活動を発表し合うのはどうだろうと意見が出たが、その後立ち消えになっていた。大々的に「ありがとう女性サポートセンター」として何かやっても良いのでは。かがやき☆アップセミナーだけで終わるのは残念である。

事務局：オーレンプラザへの移行に伴い部屋数が少なくなることについて、現在の利用団体に説明会を予定している。その機会に利用者にチラシを配布することは可能である。現在女性サポートセンターには100近くの団体が利用している。今の女性サポートセンターがあるのは活動されている団体のおかげであり、既存の団体は大事にしないといけない。

中島委員：先日、（仮称）厚生産業会館応援講座に参加した。

事務局：本事業については事前に高田地区公民館及び女性サポートセンターの利用団体に声掛けをし、参加いただいている。

(3) その他

※運営委員の任期及び来年度の第1回運営委員会について

産業振興課：運営委員の任期は5月31日をもって満了となる。

来年度第1回運営委員会は、6月初旬に開催を予定している。

事務局：来年度からは事務局が産業振興課に移行することに伴い、運営委員会の案内や委嘱状の交付は産業振興課が実施する。社会教育課は引き続き運営委員会に同席し、事業についてはともに諮りながら進めていきたい。

※オーレンプラザの概要について

○質疑・意見等

上原委員：申し込みの時期や予約方法については、今までと変わりはないか。

事務局：現在検討中であるが、申請が重なった場合は抽選とするなど、基本的な手続きは変更ないと考える。

上原委員：これまで通り使えるのか、新たな会場を探さなければいけないのかだけでも教えてもらいたい。

事務局：現在利用団体への聞き取りをしているところである。その結果は皆様にもお知らせしたい。

9 問合せ先

上越市教育委員会社会教育課 TEL：025-545-9245

E-mail：j-kouminkan@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。